



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 株式会社マキヤ

上場取引所 東

コード番号 9890 URL <https://www.makiya-group.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）早川 紀行

問合せ先責任者 （役職名）専務取締役執行役員管理本部長兼経理財務部長 （氏名）竹島 剛 TEL 0545-36-1000

半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月9日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	45,853	5.4	986	6.0	1,040	6.1	689	7.7
2025年3月期中間期	43,501	15.4	930	△5.7	980	△7.3	640	△10.6

（注）包括利益 2026年3月期中間期 856百万円（19.3%） 2025年3月期中間期 717百万円（△10.9%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	68.96	—
2025年3月期中間期	64.12	—

（注）2026年3月期中間期より、経営成績の売上高を営業収益に変更しております。営業収益は売上高及び営業収入の合計であり、2025年3月期中間期も同様に変更しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	39,992	21,538	53.9	2,152.77
2025年3月期	39,827	20,795	52.2	2,080.90

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 21,538百万円 2025年3月期 20,795百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2026年3月期	—	15.00			
2026年3月期（予想）			—	15.00	30.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	94,427	5.6	2,330	2.8	2,420	2.3	1,520	1.5	152.10

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2026年3月期より連結業績予想の売上高を営業収益に変更しております。営業収益は売上高及び営業収入の合計であります。なお、売上高及び営業収入を含めた連結業績予想の各数値について、2025年5月13日の公表数値から変更はありません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期中間期	10,540,200株	2025年3月期	10,540,200株
2026年3月期中間期	535,193株	2025年3月期	546,793株
2026年3月期中間期	9,997,653株	2025年3月期中間期	9,986,970株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料はT D n e t で同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加等により景気は緩やかな回復傾向にあるものの、米国の関税政策が景気に影響を与える可能性があり、国内物価の上昇が継続している等、先行きの不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、地方で深刻化する「少子高齢化と人口減少」、社会保障費負担等の増加やインフレ物価高による「可処分所得の減少」、競合店の出店やeコマースの拡大等による「価格競争の激化」、原料供給側に起因するコストプッシュ型のインフレによる「消費者マインドの低下」等、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況の中、当社グループは、経営理念である『お客様の「毎日の生活」を、より豊かに、楽しく、健康で、快適にする、「より良い商品」を、「安心の価格(価値価格の安さ)」と「温かいサービス」でご提供し、社会に貢献する、「働き易い、高収益企業」になる!』の実現を目指して、お客様に喜ばれる「品揃え」「品質」「価格」「売り方」「サービス」「マネジメント」の磨き上げに取り組んでまいります。

また、2025年3月期～2027年3月期中期経営取組施策である「収益性の拡大(売上高の拡大(1,000億円)、経常利益率の改善)」、「資本効率の向上(ROE(自己資本利益率)の改善策)」、「株主還元の充実(配当性向(25%以上)・DOE(自己資本配当率)の改善策)」の達成に向け、各課題と対策に取り組んでおります。当中間連結会計期間におきましては、「収益性の拡大」策として、エブリデイロープライスの徹底等による売上最大化と、子会社のEC事業(ネットモール)との「売れ筋」商品の共同開拓・共同仕入・共同販売に取り組んでおります。売場では「品切れ」の撲滅と「値引き・廃棄ロス」の削減に取り組んでおり、商品鮮度管理の徹底により「値引き・廃棄ロス率」は前年同期比で約6%改善しております。

「人材投資・働き方改革」としましては、店舗の作業の“ムダ”を無くし、効率的な「作業改善」等による『人時生産性(荒利額÷労働時間)』の改善により、「賃金」の改善が図れるように取り組んでおります。

CSR活動の一環の環境問題への取り組みとしましては、「太陽光パネル」を新たに2店舗に設置し、これにより太陽光パネルの設置店舗数は全13店舗となりました。当社グループは引き続き再生可能エネルギーの活用等によりSDGsへの貢献に注力してまいります。

なお、当中間連結会計期間の店舗施策につきましては、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
改 装	エスポット藤枝店 (静岡県藤枝市)	2025年4月	売場最新化、ダイソーの導入
開 店	業務スーパー石和井戸店 (山梨県笛吹市)	2025年4月	新規開店
開 店	ハードオフ富士中央店 オフハウス富士中央店 (静岡県富士市)	2025年4月	ハードオフ富士店から移転 新規開店
改 装	エスポット静岡駅南店 (静岡県静岡市駿河区)	2025年9月	大規模改装、食品売場拡大

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、営業収益は45,853百万円(前年同期比5.4%増)、営業利益は986百万円(前年同期比6.0%増)、経常利益は1,040百万円(前年同期比6.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は689百万円(前年同期比7.7%増)の増収増益となりました。

なお、各四半期別の営業収益の状況は以下のとおりであります。

四半期	営業収益	前年同期比
第1四半期	23,007百万円	8.9%増
第2四半期	22,845百万円	2.1%増(注)

(注) 前年第2四半期に「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」の発表による、防災関連商品の特需がありました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①小売業

営業収益は42,097百万円(前年同期比5.2%増)となりました。「フード(食品)」部門につきましては、「エスポット(フード)」、「ポテト・マミー」、「業務スーパー」の全ての業態で引き続き好調に推移し、生鮮品、日配食品、加工食品はいずれも前年同期を上回り、前年同期比6.9%増となりました。「ノンフード(非食品)」部門につきましては、リユース事業が順調に推移したものの、前年同期を下回り前年同期比2.1%減となりました。

営業利益は1,168百万円（前年同期比0.3%減）と減益になりました。これは、賃上げによる人件費コストの増加や電気料金単価の上昇による水道光熱費の増加、賃借していた土地・建物の購入による手数料や公租公課の発生があった事等に伴う販売費及び一般管理費の増加によるものであります。

②不動産賃貸事業

営業収益は205百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は74百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

③EC事業

営業収益は3,550百万円（前年同期比8.9%増）、のれん償却額算入後の営業損失は33百万円（前年同期は86百万円の損失）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債、純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間末の資産合計は39,992百万円となり、前連結会計年度末と比較して165百万円増加いたしました。

流動資産は12,010百万円となり、前連結会計年度末と比較して895百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が863百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は27,981百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,060百万円増加いたしました。これは、敷金及び保証金が511百万円減少したものの、既存店舗の不動産の取得等により土地が1,031百万円、建物及び構築物（純額）が611百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末の負債合計は18,453百万円となり、前連結会計年度末と比較して578百万円減少いたしました。

流動負債は12,324百万円となり、前連結会計年度末と比較して419百万円減少いたしました。これは、買掛金が456百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は6,129百万円となり、前連結会計年度末と比較して159百万円減少いたしました。これは、長期借入金が141百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は21,538百万円となり、前連結会計年度末と比較して743百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が564百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.9%（前連結会計年度末は52.2%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ963百万円減少し、当中間連結会計期間末には3,492百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,153百万円（前年同期は655百万円）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が1,065百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,635百万円（前年同期は943百万円）となりました。これは主に、敷金及び保証金の回収による収入が592百万円あったものの、有形及び無形固定資産の取得による支出が2,044百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は481百万円（前年同期は56百万円）となりました。これは主に、長期借入金による収入700百万円があったものの、長期借入金の返済による支出が837百万円、リース債務の返済による支出が219百万円、配当金の支払額が124百万円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期より連結業績予想の売上高を営業収益に変更しております。営業収益は売上高及び営業収入の合計であります。

なお、2026年3月期における通期の業績予想の各数値につきましては、売上高及び営業収入を含めて、2025年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,455,840	3,592,563
売掛金	2,123,501	2,040,143
商品	5,908,054	5,895,704
その他	418,731	482,446
貸倒引当金	△199	△183
流動資産合計	12,905,928	12,010,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,651,293	10,263,131
土地	8,145,493	9,176,690
その他（純額）	1,503,097	1,388,376
有形固定資産合計	19,299,884	20,828,198
無形固定資産		
のれん	1,566,574	1,468,663
その他	732,993	655,542
無形固定資産合計	2,299,567	2,124,205
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,141,475	2,630,305
その他	2,181,529	2,399,016
貸倒引当金	△1,000	—
投資その他の資産合計	5,322,005	5,029,322
固定資産合計	26,921,457	27,981,726
資産合計	39,827,386	39,992,400
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,832,495	6,375,896
短期借入金	1,985,811	1,990,651
未払法人税等	462,602	468,574
契約負債	824,645	816,899
賞与引当金	138,834	125,871
役員賞与引当金	5,190	5,557
その他	2,494,042	2,541,093
流動負債合計	12,743,622	12,324,544
固定負債		
長期借入金	3,007,388	2,865,403
退職給付に係る負債	580,435	574,158
資産除去債務	1,330,214	1,314,530
その他	1,370,387	1,375,231
固定負債合計	6,288,426	6,129,324
負債合計	19,032,049	18,453,869

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,086,263	1,088,937
利益剰余金	18,146,729	18,711,324
自己株式	△438,263	△428,966
株主資本合計	19,993,038	20,569,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	697,034	877,088
退職給付に係る調整累計額	105,263	91,836
その他の包括利益累計額合計	802,297	968,925
純資産合計	20,795,336	21,538,530
負債純資産合計	39,827,386	39,992,400

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	43,188,129	45,538,291
売上原価	32,977,284	34,876,033
売上総利益	10,210,844	10,662,258
営業収入		
不動産賃貸収入	313,530	315,059
営業総利益	10,524,375	10,977,317
販売費及び一般管理費	9,593,829	9,990,733
営業利益	930,545	986,583
営業外収益		
受取利息	68	1,033
受取配当金	11,880	15,971
受取手数料	34,524	34,345
リサイクル収入	23,277	23,705
その他	21,910	25,055
営業外収益合計	91,661	100,111
営業外費用		
支払利息	17,914	23,481
支払保証料	—	596
株主優待費用	11,031	11,850
その他	12,335	10,282
営業外費用合計	41,280	46,211
経常利益	980,926	1,040,483
特別利益		
資産除去債務戻入益	—	24,720
特別利益合計	—	24,720
税金等調整前中間純利益	980,926	1,065,204
法人税、住民税及び事業税	312,678	412,538
法人税等調整額	27,866	△36,847
法人税等合計	340,545	375,691
中間純利益	640,381	689,512
親会社株主に帰属する中間純利益	640,381	689,512

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	640,381	689,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,409	180,054
退職給付に係る調整額	△6,151	△13,426
その他の包括利益合計	77,257	166,627
中間包括利益	717,638	856,140
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	717,638	856,140
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	980,926	1,065,204
減価償却費	699,586	750,732
のれん償却額	97,910	97,910
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△46	△1,015
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△25,392	△12,963
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,104	367
契約負債の増減額 (△は減少)	7,881	△7,746
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	10,233	△17,006
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△19,385	△14,657
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△114,820	—
受取利息及び受取配当金	△11,948	△17,004
支払利息及び支払保証料	17,914	24,078
売上債権の増減額 (△は増加)	158,370	83,357
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△279,769	9,404
仕入債務の増減額 (△は減少)	△335,087	△456,598
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△150,879	△63,280
その他	89,465	122,913
小計	1,123,855	1,563,695
利息及び配当金の受取額	11,948	17,004
利息及び保証料の支払額	△19,064	△24,693
法人税等の支払額	△461,554	△402,635
営業活動によるキャッシュ・フロー	655,185	1,153,371
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△937,477	△2,044,831
定期預金の預入による支出	—	△100,000
敷金及び保証金の差入による支出	△12,303	△95,299
敷金及び保証金の回収による収入	2,699	592,818
その他	3,963	11,694
投資活動によるキャッシュ・フロー	△943,118	△1,635,618
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△308,099	—
長期借入れによる収入	1,500,000	700,000
長期借入金の返済による支出	△929,611	△837,145
リース債務の返済による支出	△219,314	△219,728
配当金の支払額	△99,047	△124,156
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,073	△481,030
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△344,006	△963,276
現金及び現金同等物の期首残高	3,956,449	4,455,840
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,612,443	3,492,563

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	小売業	不動産 賃貸事業	E C 事業	計		
営業収益(注) 1						
物品販売(フード)	32,094,505	—	—	32,094,505	—	32,094,505
物品販売(ノンフード)	7,832,159	—	—	7,832,159	—	7,832,159
物品販売(E C 事業)	—	—	3,261,463	3,261,463	—	3,261,463
不動産賃貸等	108,635	204,895	—	313,530	—	313,530
計	40,035,300	204,895	3,261,463	43,501,659	—	43,501,659
顧客との契約から生じる 収益	39,926,665	—	3,261,463	43,188,129	—	43,188,129
その他の収益	108,635	204,895	—	313,530	—	313,530
外部顧客への営業収益	40,035,300	204,895	3,261,463	43,501,659	—	43,501,659
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	40,035,300	204,895	3,261,463	43,501,659	—	43,501,659
セグメント利益又は損失 (△)	1,172,519	74,582	△86,715	1,160,385	△229,839	930,545

- (注) 1. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計金額であります。なお、中間連結損益計算書の不動産賃貸収入のうち、当社店舗の敷地内で営業するテナント等の収入については、「小売業」セグメントに含めております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△229,839千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	小売業	不動産 賃貸事業	E C 事業	計		
営業収益(注) 1						
物品販売(フード)	34,320,138	—	—	34,320,138	—	34,320,138
物品販売(ノンフード)	7,667,872	—	—	7,667,872	—	7,667,872
物品販売(E C 事業)	—	—	3,550,281	3,550,281	—	3,550,281
不動産賃貸等	109,811	205,247	—	315,059	—	315,059
計	42,097,822	205,247	3,550,281	45,853,350	—	45,853,350
顧客との契約から生じる 収益	41,988,010	—	3,550,281	45,538,291	—	45,538,291
その他の収益	109,811	205,247	—	315,059	—	315,059
外部顧客への営業収益	42,097,822	205,247	3,550,281	45,853,350	—	45,853,350
セグメント間の内部営業 収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	42,097,822	205,247	3,550,281	45,853,350	—	45,853,350
セグメント利益又は損失 (△)	1,168,429	74,698	△33,601	1,209,526	△222,942	986,583

- (注) 1. 営業収益は、売上高及び営業収入の合計金額であります。なお、中間連結損益計算書の不動産賃貸収入のうち、当社店舗の敷地内で営業するテナント等の収入については、「小売業」セグメントに含めております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△222,942千円は、その全額が全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。